

1961
2012
10/1

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/橋口 紀塩 編集人/田中 克義
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

人間らしく働く
ルール確立を求める
府職労宣伝行動
10月13日(土)11時~
南森町交差点
毎月第2土曜日に定例で行っています

住民の願いが届く府政、 やりがいのある仕事をめざして



トップダウン府政ノー 職員と住民の心と力を合わせよう

府職労住民団体懇談会を開催

9月21日、府職労は「住民団体懇談会」を開催しました。各支部の役員も参加し、9つの住民団体と懇談・交流しました。全体で45名が参加しました。府職労は今後も定期的な「懇談会」を行い、住民の願いが届く府政の実現をめざします。

府職員と住民の懇談会 これからも

住民団体のみならず、生活保護、府営住宅、食の安全、原発、防災、まちづくり、男女参画、女性施策、保育・子育て、医療・社会保障、府立病院の機能強化など、さまざまな分野での府政に対する願いや住民の生活実態、各団体の取り組みなどが豊かな経験

にもとづいて報告されました。

住民団体のみならずの発言を通して、住民団体のみならずの日々の活動が、行政を補完する役割を大いに果たしていることも実感できるものになりました。

そして「今後も定期的なこの場をつくってほしい」という府職労と府職員への期待の声も出されました。



参加いただいた住民団体のみなさん

職員専門性を発揮し、仕事のあり方を見直す。有田副委員長は、府職労が取り組んだ「職場から仕事を見直すアンケート」の集計結果を示して報告を行いました。報告では「府民の攻撃に歯止めをかけ、府職員としての専門性を発揮し、今こそ『仕事のあり方』を見直すことが、住民要求にこたえて効率的な府政に転換できる大きな力につながる。憲法と地方自治

住民のいのちと健康を守る拠点 住吉市民病院の廃止反対、現地建て替えを

病院労組「地域医療を考える交流集会」を開催

9月9日、府立病院労組は「住吉市民病院の廃止と地域医療を考える交流集会」を住之江区内で開催しました。地元町会の回覧板でも集会開催の紹介をしていただき「みんなで現地建て替えの運動が必要」と、町会長や議員をはじめ多くの住民の参加がありました。



活の範囲で医療にかかれる体制が必要だ。松原市民病院が廃止になって、松原の人口は減っている。救急を受け入れる病院が減り、近隣の病院の医師も疲れている。跡地がイズミヤになり

「急性期Cにかかってい

いでは「府市統合本部で決

背景にあるのは 大阪都構想

集会では、府立病院労組から「住吉市民病院廃止の問題は『大阪都構想』で大病院を優先整備し、身近な

地域医療には行政責任を放棄する方向であること、

住民の願いは 現地建て替えと 急性期Cの充実

「府政の医療体制のグランドデザイン(知事への提言)」が背景にあること」を訴えました。

参加者からは「お年寄りや障がい者は急性期Cまで通えない。近くに病院があることがどれだけありがたい

「急性期Cの充実」

「急性期Cにかかってい

- 参加していただいた団体(順不同)
- 全大阪生活と健康を守る会連合会
 - 全大阪消費者団体連絡会
 - 全大阪借地借家人組合連合会
 - 大阪保育運動連絡会
 - 大阪母親大会連絡会
 - 住吉市民病院を充実させる市民の会
 - 大阪府保険医協会
 - 大阪府歯科保険医協会
 - 大阪から公害をなくす会

遊歩道

米国ハワイやニューメキシコ州で住民の反対で飛行訓練を撤回した事故続きの欠陥飛行機であるオーストレイを、日本政府は「安全」と認め試験飛行を開始された。東電福島第一原発は事故後1年半を経過してもまだ事故処理ができていないのに「原発は安全」と野田総理は大飯原発の再稼働を認めた。真夏でも原発なしで充分電力は足りていたのに、関電は多額の費用を使い、「計画停電」三々々天を伝を、原発稼働分の火力発電を減らした。消費税率10%で社会保障は良くなる」と政府広報で宣伝しているが、年金、医療、保育など制度改善が行われようとしている。太平洋戦争時に日本軍が強制連行した慰安婦を認めず、憲法違反の人権侵害を繰り返し、「集団的自衛権」を認め、9条改悪を狙う橋下「維新の会」を日本の政治の救世主のように扱うマスコミ。うそ、うそ、うそを見抜く目、踊らされず事実を見る目、付和雷同せず、学び自分で考える頭を持たねばならない。そして黙らず、おかしいと言いつつ行動する手足も。それは、子や孫が生きとし生ける物が、川や山や海が、地球が、ずっとずっと健やかでいてほしいから。(よ)